

【4月5日(日) 復活の主日】

- ① 新入生の祝福 (9時30分ミサ中、聖堂)
- ② 復活祭お祝い茶話会 (9時30分ミサ後、ふれあいセンターホール)

4月11日(土) 可部地区会 (9時、可部集会所)

【4月12日(日) 復活節第2主日 (神のいつくしみの主日)】

- ① 地区会 (9時30分ミサ後)
 - 安地区 (アルペ館A)、佐東・沼田地区 (アルペ館B)
 - 祇園地区 (202)、山本地区 (203)、古市地区 (204)
 - 長束地区 (野外レクリエーション)

【4月19日(日) 復活節第3主日】

* 西広島協働体司祭交代なし

① 津和野乙女峠巡礼バス申し込み受付のご案内

5月3日(日)津和野乙女峠巡礼のために、祇園教会からマイクロバスを出します。バス乗車ご希望の方は、教会事務所へ代金(弁当代込み2,000円)を添えてお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。*共助の泉より、補助がありますので、この価格が実現しました。

【本日のミサ】復活の主日

入祭：典345「わたしは復活し」

答唱詩編：典87①②③「きょうこそ神が造られた日」

復活の続唱：典351 復活の続唱

アレルヤ唱：典266 主の復活「わたしたちの過越キリストはほふられた
主のうちにとともに喜び楽しもう」

奉納：典143「たて琴をかなで」(7時無し)

拝領：プリント「キリストのいのち」(7時無し)

閉祭：典410「よろこびうたえ アレルヤ」

第一朗読 使徒たちの宣教 10章 34a、37～43節

[その日] ペトロは口を開きこう言った。「あなたがたは[このことを]ご存知でしょう。ヨハネが洗礼を宣べ伝えた後に、ガリラヤから始まってユダヤ全土に起きた出来事です。つまり、ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によってこの方を油注がれた者となさいました。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人たちをすべていやされたのですが、それは、神が御一緒だったからです。わたしたちは、イエスがユダヤ人の住む地方、特にエルサレムでなされたことすべての証人です。人々はイエスを木にかけて殺してしまいましたが、神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。しかし、それは民全体に対してではなく、前もって神に選ばれた証人、つまり、イエスが死者の中から復活した後、御一緒に食事をしたわたしたちに対してです。そしてイエスは、御自分が生きている者と死んだ者との審判者として神から定められた者であることを、民に宣べ伝え、力強く証しするようにと、わたしたちにお命じになりました。また預言者も皆、イエスについて、この方を信じる者はだれでもその名によって罪の赦しが受けられる、と証ししています。」